

## 令和2年度 県政モニターアンケート

### ハザードマップ等の認知度に関するアンケート調査

#### 1 調査目的

ハザードマップ等の認知状況を把握し、地域の危険度や避難に関する情報について県民の皆様にも有効に活用して頂くため、意識調査を実施し今後の施策の参考とする。

#### 2 調査時期

令和2年7月

#### 3 調査対象

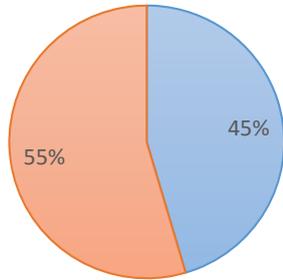
(1) 一般モニター（郵送によるアンケート調査）	224名
(2) インターネットモニター（電子メールによるアンケート調査）	189名
合計	413名

#### 4 回答数

	(回答率)
(1) 一般モニター（郵送によるアンケート調査）	188名(83.9%)
(2) インターネットモニター（電子メールによるアンケート調査）	152名(80.4%)
合計	340名(82.3%)

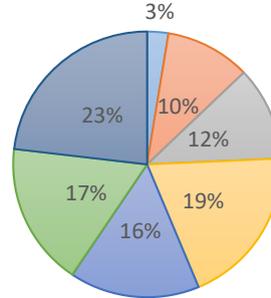
あなた自身のことについて

【問1】 あなたの性別を教えてください。



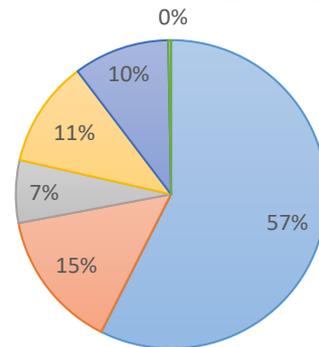
■ 男性 ■ 女性

【問2】 あなたの年齢を教えてください。



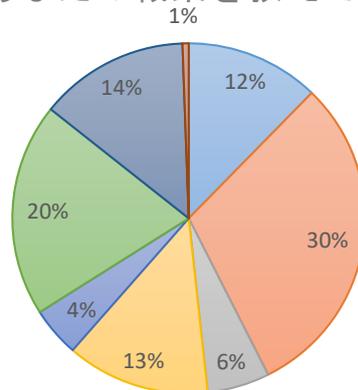
■ 20歳未満 ■ 20歳代 ■ 30歳代 ■ 40歳代  
■ 50歳代 ■ 60歳代 ■ 70歳以上

【問3】 住んでいる地域を教えてください。



■ 中北 ■ 峡東 ■ 峡南 ■ 東部 ■ 富士五湖 ■ 未回答

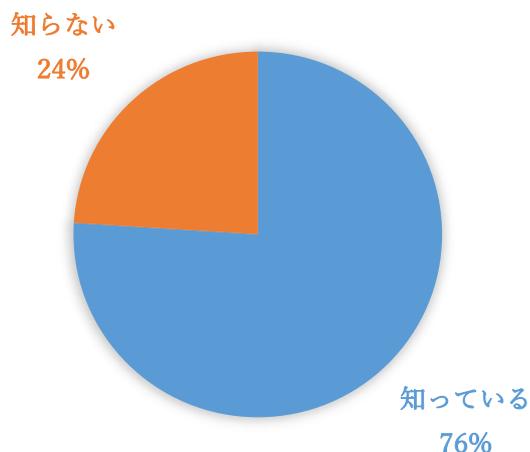
【問4】 あなたの職業を教えてください。



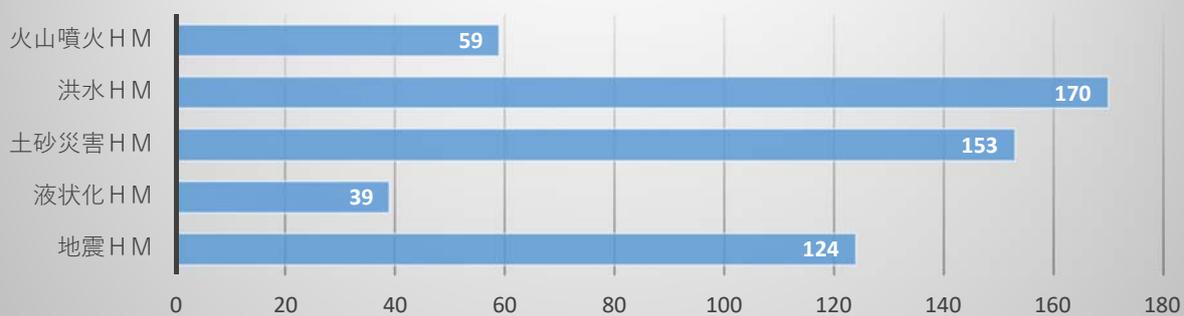
■ 自営業 ■ 会社員・団体職員 ■ 公務員  
■ 家事専業 ■ 学生 ■ パート・アルバイト  
■ その他 ■ 未回答

ハザードマップ（HM）の入手方法と活用状況について

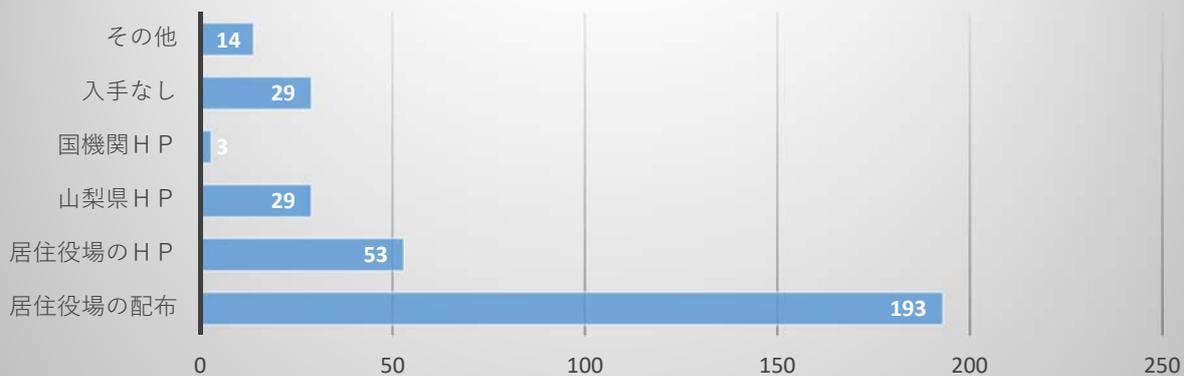
【問5】 HMを知っていますか。



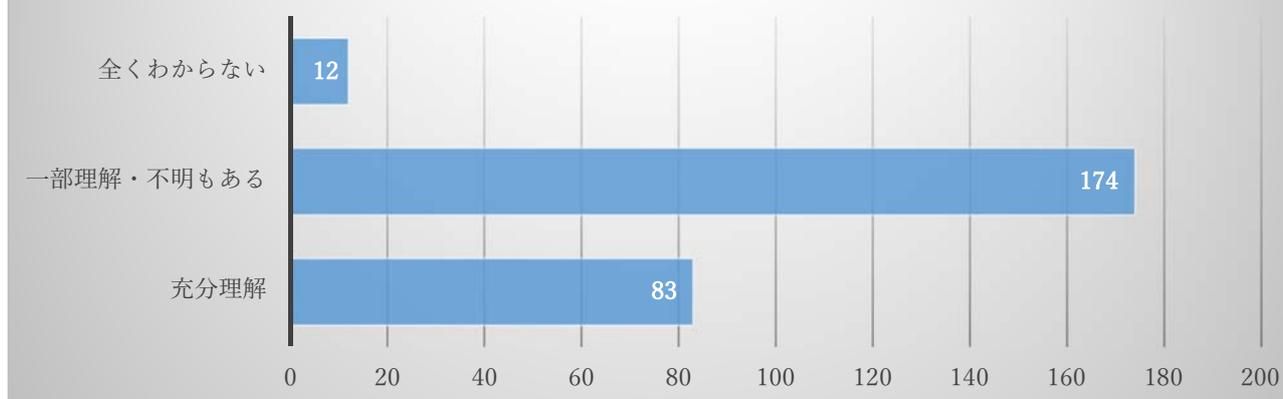
【問6】 以下のHMのうち知っているものはどれですか。  
(複数回答：人)



【問7】 HMをどこから入手しましたか。  
(複数回答：人)



## 【問 8】 HMに記載されている内容を十分に理解していると思いますか。(人)

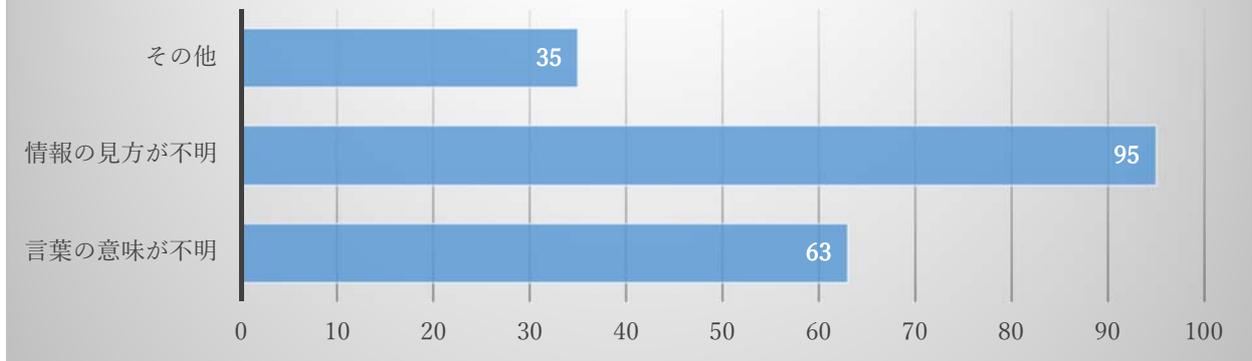


## 【問 9】 HMに明記されている情報としてあった方がよいと思う情報は。

(自由記載)

- ・ もっと小河川も入ったきめ細かな情報が欲しい
- ・ 少し簡略化して欲しい
- ・ 浸水想定区域との境界線の所の3D化
- ・ 過去、実際に起きた時の被害状況
- ・ 災害時に起動する自販機設置場所
- ・ 避難施設の収容可能人数
- ・ 本当に起こる可能性のパーセント
- ・ 避難所へ行くときの注意
- ・ 避難経路(通れなくなる可能性の高い道路の情報など)
- ・ 考えられる最悪の被害
- ・ お年寄り目にとまり易く、見やすい表示や掲載方法

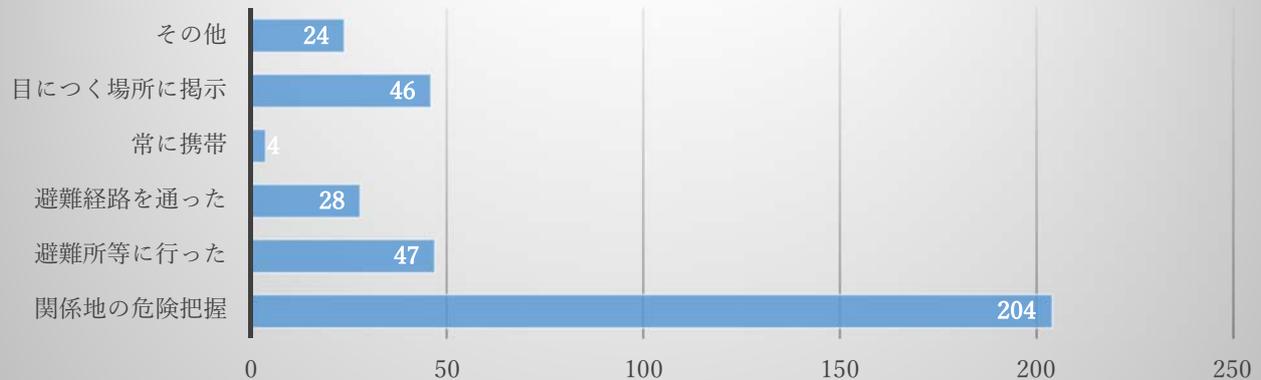
【問10】 具体的に分からない内容は。  
(複数回答：人)



(その他のご回答)

- ・ハザードマップの説明の印刷の字を少し大きくして頂き、又、印字を濃くしてもらいたい  
(高齢者は目もおとろえてくるので)
- ・雨量等、具体的な内容がわからない
- ・危険性の度合いが分かりにくい
- ・ハザードマップの情報が古く最近の豪雨等に対応しているか
- ・具体的に何が分からないかが分からないが、十分に理解できているとも思えない
- ・その情報を得て、災害時、何に注意し何をするのか、がならず、避難場所の安全性もわからない
- ・最大浸水深の色が分かりづらい為、垂直非難の目安にならない
- ・基準になる想定災害の具体的入力データが分からない
- ・土地に不慣れなため実際の場所がわからない

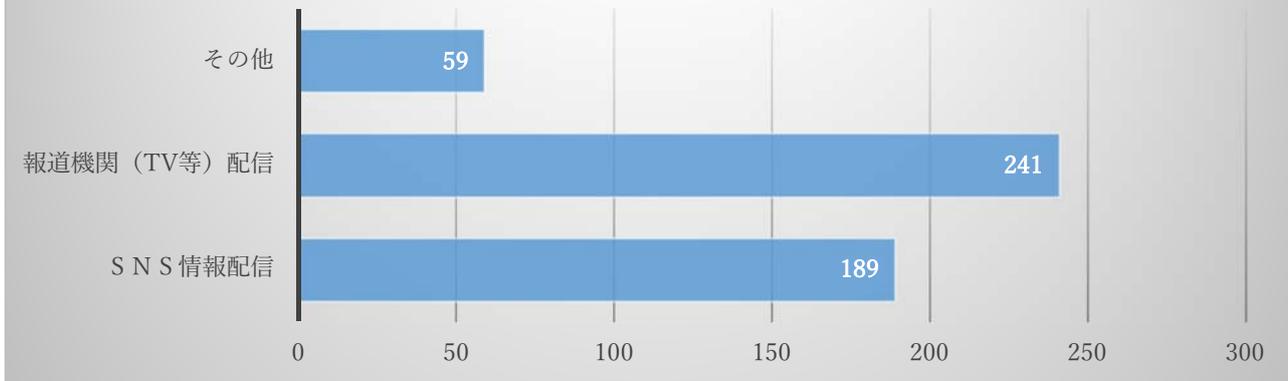
## 【問11】 ハザードマップをどのように活用 していますか。（複数回答可：人）



（その他の回答）

- ・活用していない
- ・入手していない
- ・特に利用していない
- ・安全そうだから活用なし
- ・関心がなかった為どこに置いたのかわからない
- ・住宅用地の購入検討にあたり参考にしている
- ・想定外でかたづけられるようなものは見ない
- ・災害別に自治会の訓練に活用している

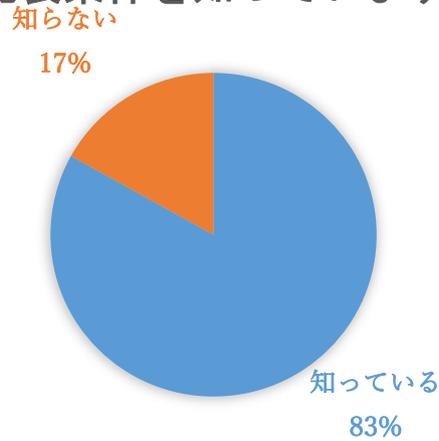
## 【問12】 ハザードマップを知るための 入手方法。（複数回答：人）



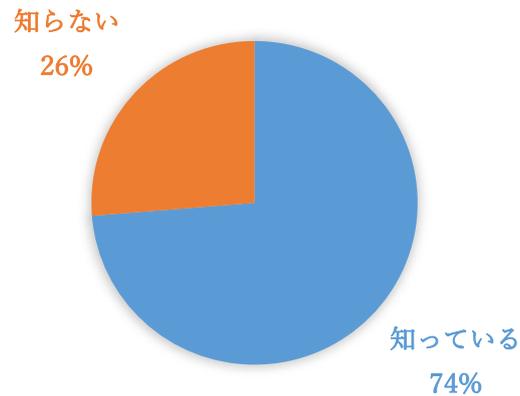
（その他の回答）

- ・ ゴミ収集ポスターみたいに厚い紙に印刷したものがよい
- ・ 新聞
- ・ コンビニなどに置く
- ・ 電柱等へ洪水時の水高を表示する等企业へお願いする
- ・ 地区拡声器等で大きな声で知らせる
- ・ 回覧板などでまわす
- ・ 県、市等の広報
- ・ 防災無線による定期的な情報配信放送
- ・ YAHOO などへのバナー広告
- ・ 学校からの配布物やメールなど
- ・ 道路への看板など、その場で確認できるもの
- ・ 毎年住んでいる市町村で定期的に配布する
- ・ アプリによる配布

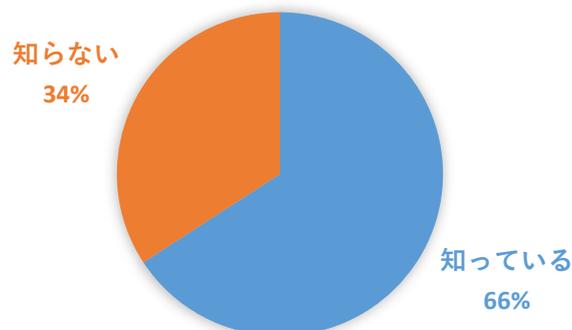
【問13】 「注意報、警報や大雨特別警報」の発表条件を知っていますか



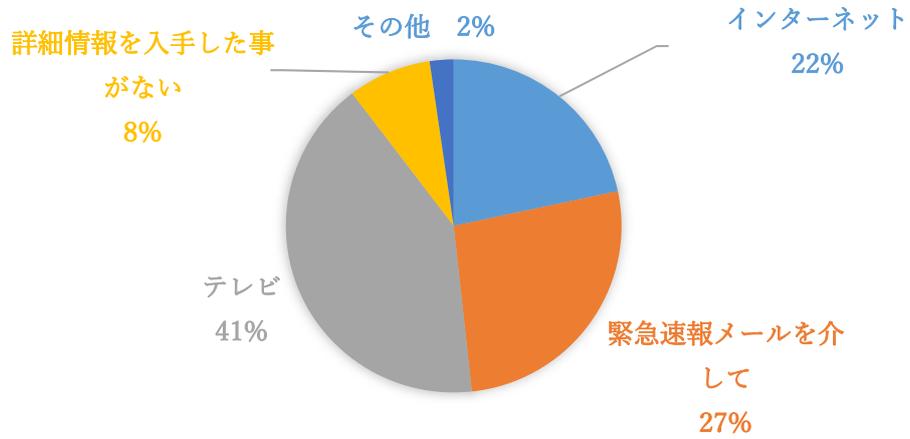
【問14】 「土砂災害警戒情報」の発表条件を知っていますか



【問15】 「土砂災害警戒情報」が市町村単位で発表されることを知っていますか



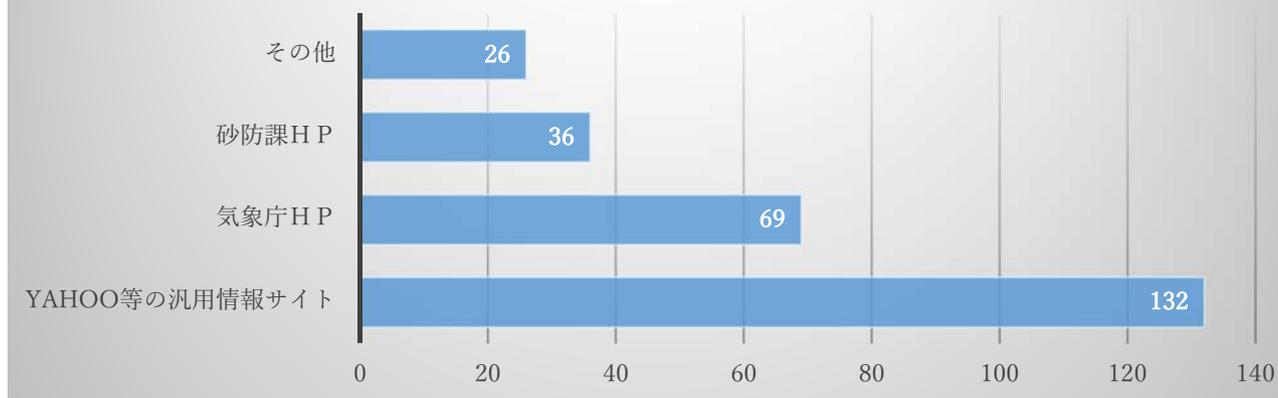
【問16】 「土砂災害警戒情報」が発表された場合の  
詳細情報の入手（複数回答）



（その他の回答）

- ・ 防災ラジオ
- ・ 防災無線
- ・ 市町村の情報、放送

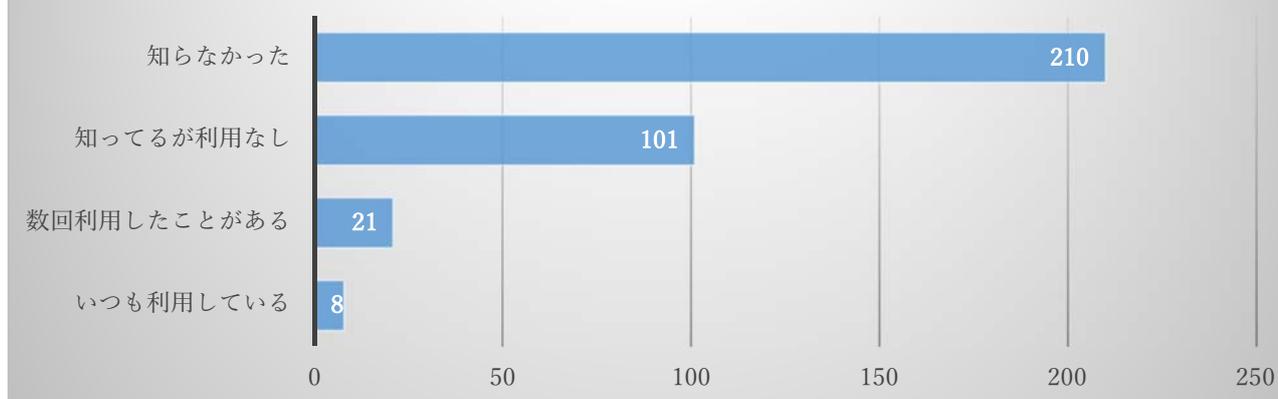
### 【問17】 インターネットで気象情報等 入手するサイトは。(人)



(その他の回答)

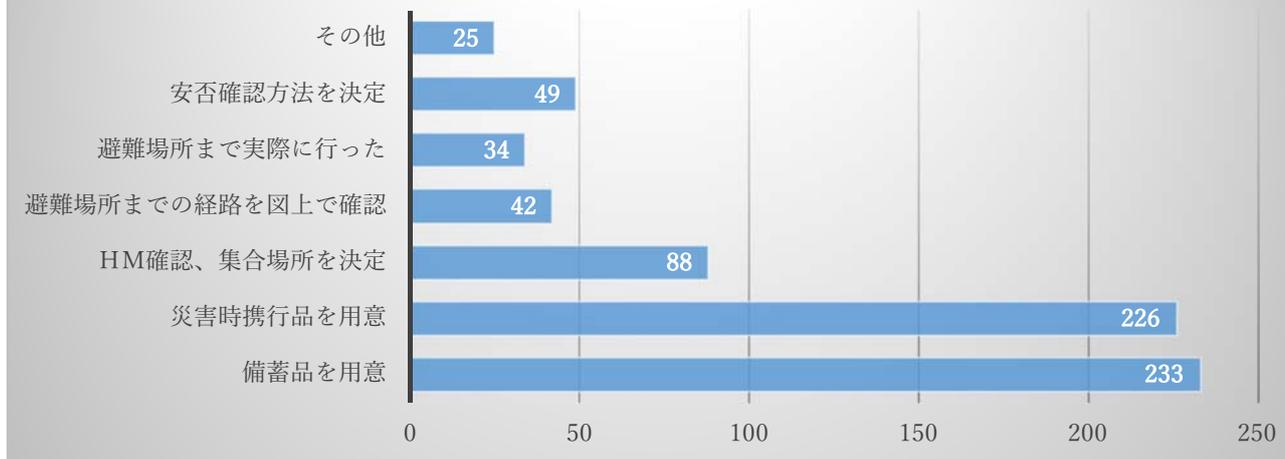
- ・ NHK ニュース防災
- ・ NHK 防災アプリ
- ・ LINE NEWS
- ・ 市からメールがくる
- ・ Twitter

### 【問18】 「土砂災害警戒情報システム」を利用 したことがありますか。(人)



## 災害に対する備えについて

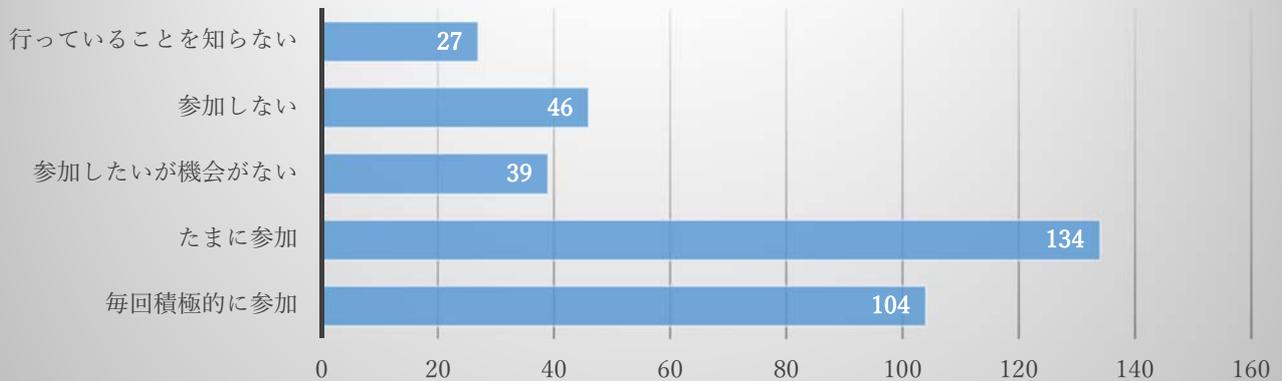
### 【問19】 備えていることは。（複数回答：人）



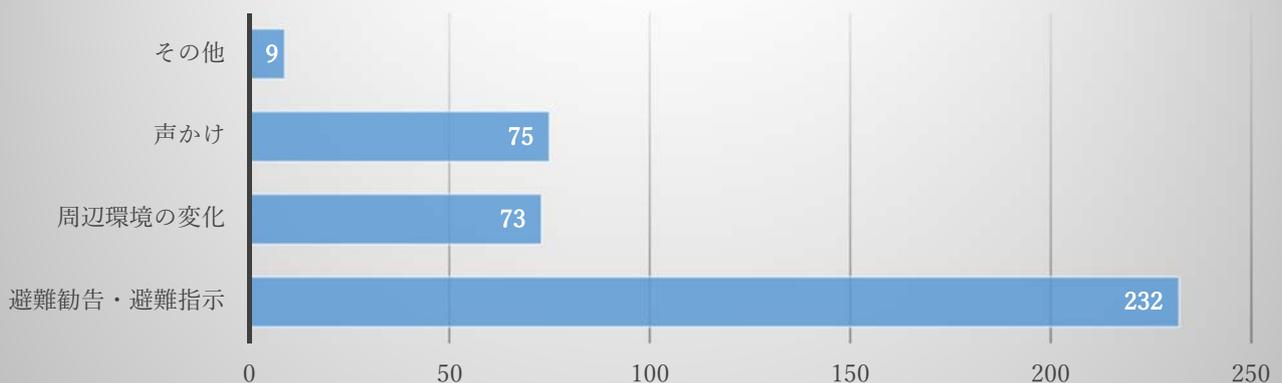
#### （その他の回答）

- ・ 集合場所を決めている
- ・ 食品はカップラーメン・缶詰等用意している
- ・ 現実的に現状を見て家に居た方が安全かと思う
- ・ 避難場所より自宅の方が安全かと思えるので特別に持ち出し用としては備えていない
- ・ 近くに川や山がないので家で様子を見るのが一番安心、安全です
- ・ 分かっているが中々準備が出来ない
- ・ ほとんど用意していない
- ・ 特にしていない事は無いが、大きな川が周りに有るので、どのタイミングで避難を呼びかけるか迷う事が多い
- ・ 川を渡る事についてためらいが有る

## 【問20】 避難訓練や防災訓練に参加したことがありますか。（人）



## 【問21】 避難行動を起こす際の「きっかけ」として有効と思われるものは。（人）



（その他の回答）

- ・ 周辺を細かく分けた発表が必要
- ・ エリアメール
- ・ 携帯端末、テレビ等からの情報
- ・ 市町村の職員の人達が家まで来てくれなければどうしていいかわからない
- ・ 自治会よりの情報を明確にして貰いたい  
市や県では広すぎピンポイントの情報が入らない
- ・ 河川情報（水位、動画等）など防災情報の集中情報案内サイト
- ・ 市町村の発表が最も有効と思います  
犠牲者を減らすことと、無駄足になっても訓練を兼ねて、地区ごと早目の判断と放送など声かけがあっても良いかと感じる
- ・ アナログ的な内容（回覧等）での周知も増やして欲しい